



基本の

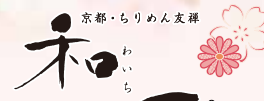
丸つまみの作り方

用意するもの
正方形の縮緬生地 花びらの枚数分
(写真は 4cm 角使用)
ピンセット、速乾ボンド又はでんぷん糊、ハサミ、
台紙、お手拭きタオル等



材料は和一で
検索してみてください！

和一



ネットショップ
京都ちりめん友禅 和いち



0 ピンセットの
持ち方

ペンやお箸を使用する時のようにピンセットを持つ事で作業がスムーズ。



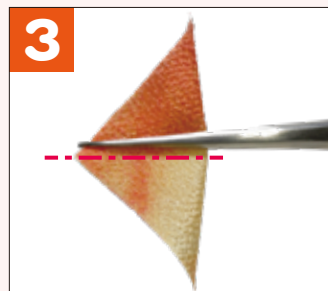
1 し際の向き

生地を手に取り対角線の少し上をピンセットで挟む。
縮緬のしほの向きは揃えておく方がより綺麗。



2

ピンセットで折り下げる。



3

合わさった角が左側になるよう向きを変え中央を避け少し上をピンセットで挟む。



4

ピンセットで折り下げる。
ピンセットの挟む位置が悪いとヒダが綺麗に揃わないので挟む位置を調整する。



5

裁ち目が左側、2枚の合わさったヒダを下にして中央を避け少し上をピンセットで挟む。



6 ①下から指を入れヒダを開いて
②折り上げる

下から指を入れヒダを開いて2枚のヒダを両側に折り上げる。
ヒダが揃わない場合ピンセットの挟みからもう一度やり直す。



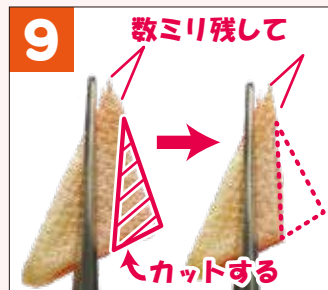
7 ピンセットで
起こす

丸くカーブした中央部分をピンセットで数ミリ挟み直角に立てるように起こす。



8

ピンセットを持ち直す。
端切りをする場合はここでカットする。



9 数ミリ残して
カットする

【端切りカット】端を数ミリ残してハサミでカットする。
角を残すと仕上がりが長さにバラつきがなくなる。



10

端切りカット後、端に合わせてピンセットを持ち直す。

糊を使う場合は
10より15へ進む



11

切り口(裁ち目)に少しボンドを付けボンド板を優しく撫でるように2~3回滑らせ余分なボンドを落とす。



12

ボンド板の綺麗な部分に立て乾かし、程よく乾いたら外して形を整える。



13

丸つまみの完成。



14

花びらが出来たら、丸い台紙などに丸つまみを均等に貼り付けてお花をつくる。



15 でんぷん糊の場合

でんぷん糊を使用する場合、糊を裁ち目に付け、板を撫でるように2~3回滑らせなじませる。



16

足元を開く

2~3mmの厚さに敷いた糊の上に静かに置き、20~30分休ませる。(お花の形によって足元を開く。)



17

途中15分位休ませたら糊を敷いた空いたスペースに移動させ形を整え置き直してから乾かす。



手指やピンセットにボンドや糊がついたら小まめに拭き取る事が大切!!



基本の

剣つまみの作り方

用意するもの
正方形の縮緬生地 花びらの枚数分
(写真は 4cm 角使用)
ピンセット、速乾ボンド又はでんぷん糊、ハサミ、
台紙、お手拭きタオル等



材料は和一で
検索してみてください！

和一

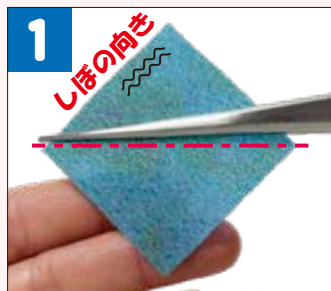


ネットショップ
京都ちりめん友禅 和いち



0 ピンセットの
持ち方

ペンやお箸を使用する時のようにピンセットを持つ事で作業がスムーズ。



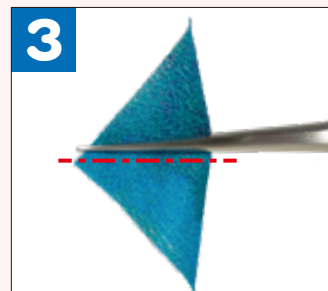
1 し際の向き

生地を手に取り対角線の少し上をピンセットで挟む。
縮緬のしほの向きは揃えておく方がより綺麗。



2

ピンセットで折り下げる。



3

合わさった角が左側になるよう向きを変え中央を避け少し上をピンセットで挟む。



4

ピンセットで折り下げる。
ピンセットの挟む位置が悪いとヒダが綺麗に揃わないので挟む位置を調整する。



5

裁ち目が左側、2枚の合わさったヒダを下にして中央をピンセットで挟む。



6

指を下から持ち上げる

⑤の状態のまま、指を下から持ち上げ半分に折り上げる。



7

先をしっかりと出したい場合
挟んで横に引き抜く
1cm

ピンセットで挟み引く

先は少し圧をかけピンセットを引き抜く。先をしっかりと出したい場合は先から1cm位手前を挟み横に引き抜く。



8

ピンセットを持ち直す。
端切りをする場合はここでカットする。



9

数ミリ残して

カットする

【端切りカット】端を数ミリ残してハサミでカットする。
角を残すと仕上がりが長さにバラつきがなくなる。



10

端切りカット後、端に合わせてピンセットを持ち直す。

糊を使う場合は
10より15へ進む



11

切り口（裁ち目）に少しボンドを付けボンド板を優しく撫でるように2~3回滑らせ余分なボンドを落とす。



12

ボンド板の綺麗な部分に立て乾かし、程よく乾いたら外して形を整える。



13

剣つまみの完成。剣つまみの中央部分を広げるとお花がふっくらとして大きみえる。



14

花びらが出来たら、丸い台紙などに剣つまみを均等に貼り付けてお花をつくる。



15

でんぷん糊の場合

でんぷん糊を使用する場合、糊を裁ち目に付け、板を撫でるように2~3回滑らせなじませる。



16

2~3mmの厚さに敷いた糊の上に静かに置き、20~30分休ませる。



17

途中15分位休ませたら糊を敷いた空いたスペースに移動させ形を整え置き直してから乾かす。



手指やピンセットにボンドや糊がついたら小まめに拭き取る事が大切!!

上達へのワンポイントアドバイス

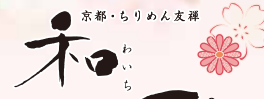


基本のつまみ細工（丸つまみ・剣つまみ）レシピに書ききれないポイントなどをまとめました。初心者の方にもわかりやすいレシピです。同じ作り方でなくても大丈夫！お花の形に仕上げればOKです。ポンドは手軽に始められ、でんぷん糊はポンドにはない作り易さがございます。是非両方チャレンジしてみてください。



材料は和一で検索してみてください！

和一



ネットショップ 京都ちりめん友禅 和いち

丸つまみ

剣つまみ

色番がレシピに対応しております。

お手拭きタオルをトレー等に置いて作業を始めます。手指やピンセットにポンドや糊がついたら小まめに拭き取る事が大切です。

0

0

ピンセットは先がまっすぐであればどんなものでも構いませんが、先が細く長めのものがお勧めです。ポンド板はファイル板やCDケースなどでOK。ポンドは必ず速乾ポンドをご使用ください。

1

1

生地を用意する際、シボの向きは揃えてから作業に取り掛かります。

1 3 5

1 3

生地は対角線・中央を避けて少し上の方を挟みます。こうすると折り曲げた時に端が揃いやすくなります。

7



4cm角の丸つまみを作る場合、約5mmくらい起こします。上手く出来ない場合は指で起こしても構いません。丸つまみの頭の部分を綺麗にするひと手間です。



7

ピンセットを抜く時は鉛筆で線を引くような感じで引き抜きます。「パチン」と音がすればOK。ハッキリとした折目にするにはピンセットの先から少し上の部分の内側を使って挟み抜きます。

9

9

端切りの端を少し残す事によって長さにバラつきが無くなり花びらの大きさや形が揃います。

11

11

ポンドは付けすぎなければ汚れも最小限で済み、綺麗に仕上がります。

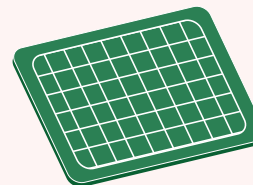
12

12

ポンドの白さが見えなくなったら形を整えるタイミングです。透明のポンド板にのせると裏から見てポンドの乾き具合が良く分かります。

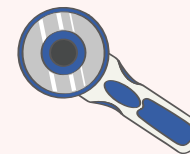
つまみ細工の生地のカットにあると便利な道具 下記の3点は揃えると便利！

カッターマット



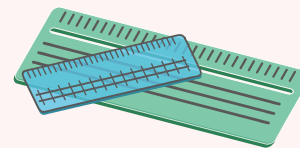
メモリ（方眼）の入ったマット（5mm単位があるとなお良い）

ロータリーカッター



円形の刃を転がしてカット（45mmタイプの刃が使いやすい）

カット定規



透明な方眼の入った定規 ※溝のある定規はズレないように注意してカットします。



つまみ細工の生地のカット方法

生地にシワがある場合はアイロンをあてます。カッターマットの上に生地を置き（生地の目に沿って歪まないように縦横水平に置く）、定規をメモリに合わせて置いて生地がズレないように上からしっかり定規を押さえロータリーカッターを滑らせます。1回でカットすると綺麗にカットできます。カッターの刃やカッターマットは消耗品です。切れ味が悪くなってきたら新しい物に取り替えましょう。（特にカッターの刃は早く切れにくくなります。）